

施設基準一覧

産科婦人科 舘出張 佐藤病院

2025.07.01 現在

- 当院は保険医療機関、生活保護法指定医療機関です。

保険医療機関及び保険医療養担当規則等に基づき厚労大臣が定める掲示に基づく掲示

【基本診療料の施設基準等】

情報通信機器を用いた診療	急性期一般入院料 4
診療録管理体制加算 3	医師事務作業補助者体制加算 1
療養環境加算	医療安全対策加算 2
ハイリスク妊娠管理加算	ハイリスク分娩管理加算
後発医薬品使用体制加算 1	データ提出加算
機能強化加算	医療 DX 推進体制整備加算 6

【特掲診療料の施設基準等】

乳腺炎重症化予防ケア・指導料	婦人科特定疾患治療管理料
一般不妊治療管理料	ハイリスク妊産婦連携指導料 1
こころの連携指導料 1	H P V 核酸検出
染色体検査 2 流産検体を用いた絨毛染色体検査を行った場合	
検体検査管理加算 1	検体検査管理加算 2
胎児心エコー法	小児科かかりつけ診療料 2
院内トリアージ実施料	外来・在宅ベースアップ評価料(1)

【その他】

入院時食事療養費 1

病院の入院基本料

当院では急性期一般入院料 4 を算定しています。

1 病棟では、1 日に 15 人以上の看護職員(助産師・看護師・准看護師)が勤務しています。

- ・ 朝 8 時～夕方 17 時まで、看護職員 1 人当たりの受け持ち人数は 5 人以内です。
- ・ 夕方 17 時～朝 8 時まで、看護職員 1 人当たりの受け持ち人数は 12 人以内です。

2 病棟では、1 日に 15 人以上の看護職員(助産師・看護師・准看護師)が勤務しています。

- ・ 朝 8 時～夕方 17 時まで、看護職員 1 人当たりの受け持ち人数は 5 人以内です。
- ・ 夕方 17 時～朝 8 時まで、看護職員 1 人当たりの受け持ち人数は 17 人以内です。

入院時食事療養費について

当院は、入院時食事療養費(Ⅰ)の届出を行っており、管理栄養士又は栄養士によって管理された食事を、朝食は 8 時・昼食は 12 時・夕食は 18 時以降に提供しています。

また、適温で温かいものは温かく、冷たいものは冷やしてご提供させていただきます。

明細書について

当院は療養担当規則に則り明細書については無償で交付いたします。

当院では、医療の透明化や患者への情報提供を積極的に推進していく観点から

平成 22 年 4 月 1 日より、領収証の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行することと致しました。明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点、御理解いただき、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨をお申し出ください。

一般名での処方について

医薬品の供給状況や、令和 6 年 10 月より長期収載品について医療上の必要があると認められない場合に患者様の希望を踏まえ処方等した場合は選定療養となります。

また、後発医薬品がある薬については、患者様へご説明の上、商品名ではなく一般名（有効成分の名称）で処方する場合があります。

後発医薬品使用体制加算

- ・ 当院では、入院及び外来において後発医薬品の使用を積極的に行っています。
- ・ 医薬品の供給が不足等した場合に治療計画等の見直しを行う等の体制を有しています。
- ・ 医薬品の供給状況によって投与する薬剤を変更する可能性があること、また変更する場合には患者様へ十分に説明します。

情報通信機器を用いた診療

情報通信機器を用いた診療の初診の場合には、向精神薬は処方できません。

ハイリスク分娩等管理加算

2024 年 1 月～12 月までの分娩数：1356 件

医師の配置数は、34 名（常勤 8 名、非常勤 26 名）おります。

助産師の配置数は、38 名（常勤 28 名、非常勤 10 名）おります。

腹腔鏡下手術（令和 6 年 1 月～12 月）までの 1 年間の実績

① 腹腔鏡下子宮全摘術	2 件	
② 腹腔鏡下子宮筋腫摘出（核出）術	8 件	
③ 子宮附属器腫瘍摘出術（両側）腹腔鏡によるもの	29 件	
④ その他	2 件	合計 41 件です。

医療情報取得加算・医療 DX 推進体制整備加算

オンライン資格確認を行う体制を有しております。

医師等が診療を実施する診察室等において、オンライン資格確認等システムにより取得した診療情報等を活用して、受診をされた方の受診歴、薬剤情報、特定健診情報その他必要な診療情報を取得・活用して診療を行います。マイナ保険証を促進する等、医療DXを通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでいます。

機能強化加算

当院は、「かかりつけ医」として次のような取り組みを行っています。

- ・他の医療機関の受診状況及びお薬の処方内容を把握した上で、服薬管理を行います。
- ・健康診断の結果に関する相談等、健康管理に関する相談に応じます。
必要に応じて専門の医師・医療機関をご紹介します。
- ・保健・福祉サービスに関する相談に応じます。
- ・夜間、休日等の緊急時の対応方法について情報提供いたします。

また、かかりつけ医療機関は以下で、検索できます。（医療情報ネット ナビィ）

<https://www.iryuu.teikyouseido.mhlw.go.jp/znk-web/juminkanja/S2300/initialize>

院内トリアージ実施料

当院は、「院内トリアージ実施料」として以下のような取り組みを行っています。

院内トリアージの実施について

小児外来は迅速な医療を必要とする緊急度の高い重症患者さんの受け入れをしています。このため緊急外来での治療行為は、緊急対応や応急処置が優先されます。緊急度の高い患者様を優先度(重症度)に応じて医療を提供できる体制を確保するため、小児外来では院内トリアージ(優先順位の決定)を実施しています。

院内トリアージとは

受付後、診察前に専門知識を有した看護師が症状をうかがい、緊急度、重症度を判断します。より早期に治療を要する方から優先して診察する方法です。

したがって、受付順の診察ではないため、待ち時間が長くなる場合がありますのでご了承ください

※院内トリアージ料(300 点)が発生する場合があります。料金に関するご不明点は受付でご確認ください

緊急度判定 レベル	診察の必要性	症状の特徴例	再評価の目安
レベル 1 蘇生	直ちに診察・治療が必要	心停止・痙攣持続 高度意識障害など	治療の継続
レベル 2 緊急	10 分以内の診察が必要	激しい頭痛・腹痛 自傷行為など	15 分毎
レベル 3 準緊急	30 分以内に診察が必要	※参照	30 分毎
レベル 4 低緊急	1 時間以内に診察が必要	感染症、縫合が必要 など	1 時間毎
レベル 5 非緊急	2 時間以内に診察が必要	軽度アレルギー 軽度外傷	2 時間毎

院内トリアージ実施基準

救急受入れ患者の取り扱いに関して院内トリアージを実施し、円滑かつ適切な診察を行う事に努める。院内トリアージの実施に関しては本実施基準に従い、医師又は看護師が行うものとする。

【トリアージ開始時間】

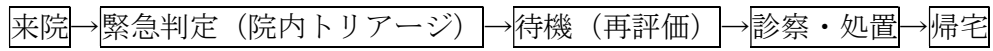
救急車で来院された場合は搬入時トリアージを行う

一般受付患者に対しては受付直後に受付後問診を確認し専任看護師が速やかに実施するトリアージ後各分類毎に設定した時間を経過しても診察が始まらない場合は再評価を行う

【分類】

緊急度判定 レベル	診察の必要性	症状の特徴例	再評価の 目安
レベル 1 蘇生	直ち	生命または四肢・臓器の危急的状态で直ちに診察・加療を要する	治療の継続
レベル 2 緊急	15 分以内	生命または四肢・臓器が危急的状态に陥る可能性が高く早急に診察・加療を要する	15 分毎
レベル 3 準緊急	60 分以内	生命または四肢・臓器が危急的状态に陥る可能性があり、比較的早急に診察加療を要する	30 分毎
レベル 5 非緊急	2 時間以内	生命また四肢・臓器は危急的状态に陥る可能性がその時点で強く見出せず、診察を急ぐ必要がない	2 時間毎

【院内トリアージの流れ】



- ・ トリアージ時間は 2 ～ 4 分を安とする
- ・ 患者・家族が来院してから 10 分以内にトリアージを実施するようにする
- ・ トリアージ待機患者が 3 ～ 5 人以上発生した場合はもう一人のトリアージ支援看護師がトリアージ補助をする
- ・ タイマーで時間を確認し分類の時間以内に診察が開始にならない場合は再評価のため再度トリアージ実施する

室料差額（保険診療）〈税込〉

セミプライベートルーム（2 床）	308 号室	5, 500 円
プライベートルーム（18 床）	302・310・402・410・502・503 505・506・507・508・510・511・512 515・518・520・521・522 号室	14, 300 円
デラックス B ルーム（4 床）	301 ・ 311 ・ 401 ・ 411 号室	19, 800 円
デラックス A ルーム（2 床）	501 ・ 516 号室	33, 000 円

＊ 時間外の診察には特定療養費として別途 770 円をいただきます。

当院での保険外負担（予防接種以外）

妊婦健診料	8,080 円	生命保険診断書	6,050 円
出産費用	560,000 円～	証明書料・診断書料	3,300 円
人工妊娠中絶手術	150,000 円	緊急避妊（レボノルゲストレル）	11,970 円
ピル 1 ヶ月分	3,080 円	妊娠判定	1,000 円
避妊具（ミレーナ）	44,000 円	妊婦検血	23,000 円
乳房マッサージ	3,300 円	助産師乳房指導	2,200 円
無痛分娩（陣痛後）	99,000 円	計画無痛	150,000 円
乳児健診料	6,000 円	乳腺エコー	4,950 円
婦人科セット A(子宮がん検診)	6,380 円	乳がん検診	7,480 円

保険外負担（予防接種）

インフルエンザワクチン：4,400 円（税込）

HPV ワクチン（ガーダシル）：17,160 円（税込）

HPV ワクチン（シルガード 9）：33,000 円（税込）

ロタウイルスワクチン（ロタテック）：12,100 円（税込）

ヒブワクチン：11,000 円（税込）

肺炎球菌ワクチン：14,300 円（税込）

5 種混合ワクチン：22,000 円（税込）

4 種混合ワクチン：13,200 円（税込）

3 種混合ワクチン：7,700 円（税込）

2 種混合ワクチン：6,600 円（税込）

BCG ワクチン：13,200 円（税込）

麻疹風疹ワクチン：13,200 円（税込）

B 型肝炎ワクチン：8,800 円（税込）

水痘ワクチン：11,000 円（税込）

ポリオワクチン：11,000 円（税込）

おたふくワクチン：7,700 円（税込）

日本脳炎ワクチン：9,900 円（税込）

RS ワクチン：36,300 円（税込）

帯状疱疹ワクチン：22,000 円（税込）

後発医薬品（ジェネリック医薬品）使用体制について



当院では「後発医薬品使用体制加算 1」の施設基準届出医療機関であり、厚生労働省の後発医薬品促進の方針に従って、後発医薬品使用（ジェネリック医薬品）の使用促進に取り組んでいます。

医薬品の供給が不足した場合には、治療計画等の見直しや代替医薬品への変更を行う等の体制をとっています。

なお、状況により患者様へ投与する薬剤が変更となる可能性があります。変更にあたって、ご不明な点や心配な点がございましたら、医師または薬剤師にご相談ください。

ご理解賜りますようお願いいたします。



産科婦人科 館出張
佐藤病院

後発医薬品（ジェネリック医薬品）について

- ・後発医薬品とは、特許期間が終了した薬品について、開発メーカー以外の製薬会社で製造した医薬品です。
- ・先発医薬品の開発成果を利用できるので、研究開発費が少なく済むため、価格（薬価）が低く設定されています。
- ・後発医薬品のご利用は、薬局等の窓口で皆様が負担する自己負担の軽減になります。また、医療保険財政の改善にもつながります。
- ・後発医薬品についてご不明な点があれば、医師または薬剤師にご相談ください。

医薬品の供給が不足した際の当院の体制

- ・医薬品が供給不足となった場合には、当院において治療計画等の見直しを行う等、適切に対応する体制をとって参ります。
 - ・入院され治療を行う場合でも、医薬品の供給状況によっては投与する薬剤が変更となる可能性があります。
- その際には十分な説明を行って参ります。

一般名処方について

一般名処方とは、医師が先発医薬品や個別の銘柄にこだわらず処方できるものです。一般名処方の場合、患者様ご自身が、銘柄によらず供給や在庫状況に応じて保険薬局で相談して決めることができます。

当院では、一部医薬品において院外処方箋の一般名処方を採用しております。

ご不明な点がございましたら、医師または薬剤師にご相談ください。



産科婦人科 館出張

佐藤病院

SATO HOSPITAL